

4 ホテルなどの宿泊施設の職員に柔軟剤など香りつき製品の使用自粛を呼びかけると同時に利用客にも注意喚起してください。

職員や客の柔軟剤などの香料入りマイクロカプセルが客室に充満している場合が多く、それを吸い込んで体調不良を起こす人たちがいます。また、アロマディフューザーなど設置しているホテルもあり、体調不良の原因となります。

(答)

- 観光庁としては、香りの強さの感じ方には個人差があり、自分にとって快適な香りでも不快に感じる人がいることから、周囲の方への配慮が必要であるとの認識を共有しております。
- 香りへの配慮については、昨年8月に消費者庁を中心にポスターを作成し、周知していると承知しております。
- 観光庁としても、ホテルなど宿泊施設等において、どのような場所でどのような周知が必要かなど消費者庁等の知見等を踏まえ、関係省庁と協力して参りたいと考えております。